

AMU-118 二重ハツ目のバスケット

※1986年人気作品復刻版(オリジナル作品No.1)



デザイン/ハmanaカ企画

☆でき上がり寸法 幅約36.5cm、深さ約28.5cm、まち約12cm。

この作品はテキスト2枚です(2-1)

☆使用糸 エコアンダリヤ (40g玉巻)

①	②	使用量
ベージュ(No.23)	茶(No.15)	3.3玉

☆副資材

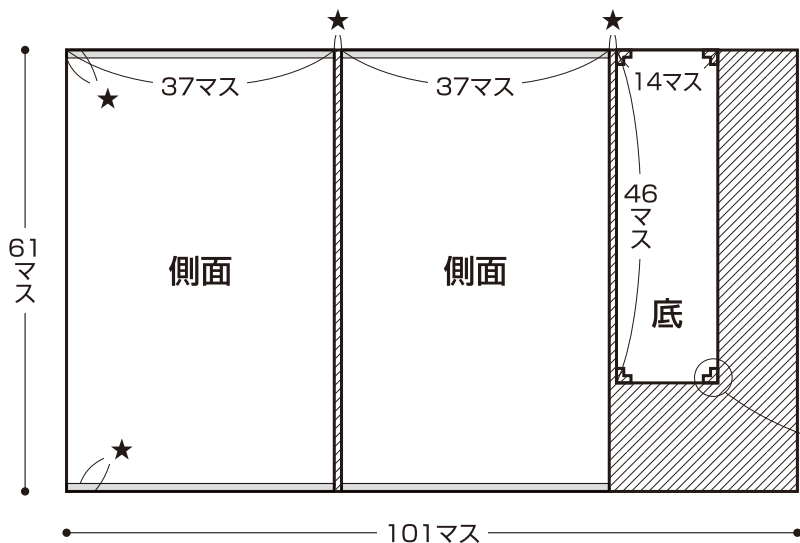
- ・ハmanaカあみあみファインネット ①② (H200-372-2) 黒……………1枚
- ・ハmanaカ籐ハンドル ① (H210-110-1) ナチュラル……………1組
- ② (H210-110-3) 茶……………1組

☆使用針

ハmanaカアミアミ片かぎ針(金属製)5/0号[税込336円]、毛糸とじ針(H250-706)6本1組[税込357円]。

1 ネットをカットし、組み立てます

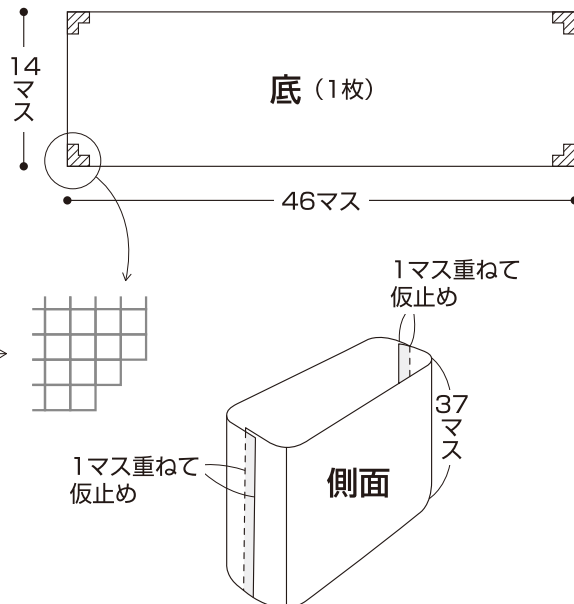
下図のようにネットをカットして組み立て、仮止めしておきます。



 = カットする部分

 = 重ねて仮止め

★ = 1マス

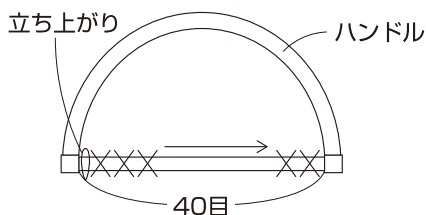


4 ハンドルをつけて仕上げます

(1) ハンドルを図のように細編みで編みくるみ、細編みの頭目が下側になるように整えます。

(2) ハンドルを巻きとじでとじつけます。

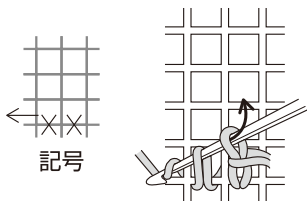
(3) 側面のネットとハンドルの細編みの頭目を拾って返し縫いをし、ハンドルを固定します。



(3) 上から2番めの側面のネットとハンドルの細編みの頭目を拾って返し縫いをし、ハンドルを固定する

細編み

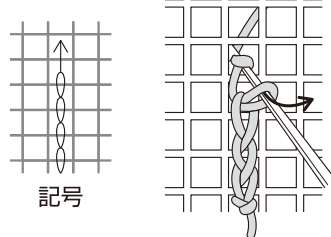
(糸を下に渡す方法)



糸をモチーフの下におき、かぎ針ですくい出して編み進みます。1マス横の1本をすくって編む方法です。

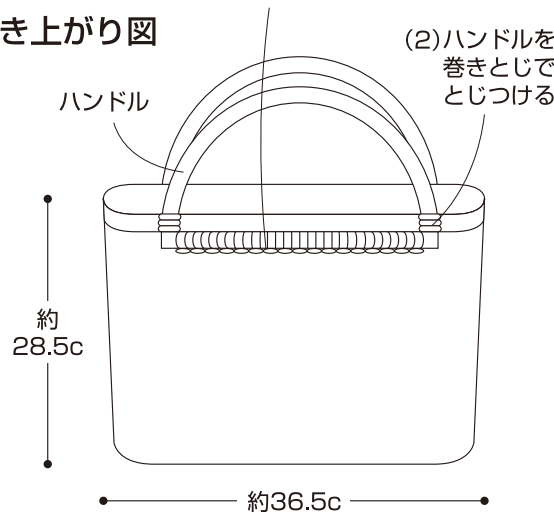
引き抜き編み

(糸を下に渡す方法)



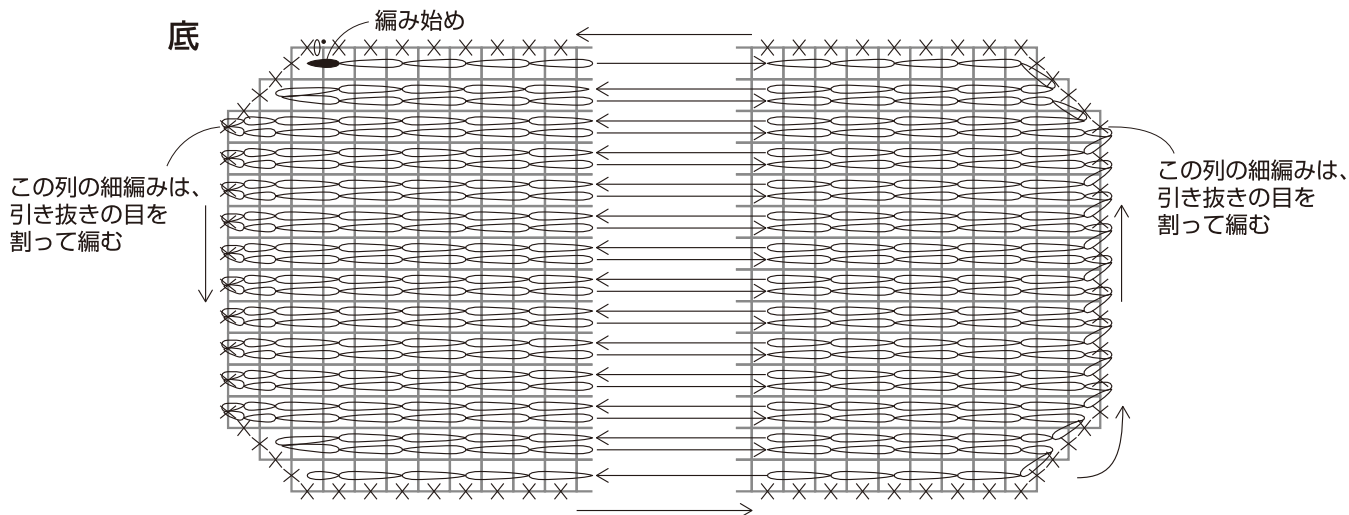
糸をネットの下におき、かぎ針で糸を引き出して編みつけます。でき上がりの感じは、針で刺すチェーンステッチと同じで、最も多く使われる編み方です。

でき上がり図



2 底を編みます

まず引き抜き編みでうめ、周囲に細編みを編みます。



3 側面を編み、底ととじ合わせます

- (1) 側面は、まずかごめ柄を編みつけます。①に糸をつけ斜めに編みつけ、1周したら糸をとめ、3マスとばして同様に編みネットをうめます。続けて②横方向と③縦方向に編みつけます。
- (2) 口側に細編みと引き抜き編みを編みます。
- (3) 細編みで底ととじ合わせ、②は1マス重ねた箇所がまち中央になるようにして、底をつなぎながら編みます。

